

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

保護者数 25 回答 19 回答率76%

公表：令和7年3月

ドリーム学園

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	3	0	0	・プレイルームがもう少し広くてもいいと思う	保護者参加行事の際はスペース不足のため人数制限をさせていただくことがありました。達成感や満足感が得られるように、スペースに応じた活動を計画していきたいと思えます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15	3	1	0	・子どもたちへの配置数は適切であると考えますが、職員でお休み等が出た場合の補助員が十分かどうかはわかりません。 ・児童の身体的・精神的な状況にあわせて個別に対応しているように感じられない。集団体操や戸外活動などの一斉活動ができない場合は自主的に園を休むことを求められる。	・職員が一定期間不在になる場合は、代替職員の配置の手配をしていますが、すぐに見つからない現状がありました。また、代替職員が配置できた場合は、普段から慣れている職員がお子さんに関わるようにしていました。 ・体調不良がわかっている場合には療育に参加する上でお子さんの負担になりますので、お休みを依頼する場合があります。また、療育中、体調不良により集団の中で過ごすことに負担があると見立てた場合はできる限り別室で保育士し、保護者の方にお迎えをお願いしています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	1	0	0	・バリアフリー化は、エレベーターの設置があると良いと思います。	移転後はバリアフリーに対応しております
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17	2	0	0		
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18	1	0	0		
	6 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19	0	0	0		
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	19	0	0	0		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19	0	0	0		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないように工夫されていると思いますか。	15	4	0	0		
	11 保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	9	3	4	3	・年長になると、保育園交流があると伺いましたが、可能な限り、年少・年中時でも、他のこどもと接する機会があると良いと思います。	以前より検討をしていましたが、機会を作ることができていませんでした。引き続き、交流の機会が作れるよう検討してまいります。
12 事業所を利用する際に、運営規定、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18	1	0	0			
13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19	0	0	0			
14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	18	0	1	0	・ペアレントトレーニングを行っているというのを聞いたことがない。	園での取り組み内容やお子さんの参加の様子をご家庭と園とで共有するために日々の連絡帳や療育見学を設定しています。また、家庭宿題、療育参加、親子参加行事、保護者登園日等の取り組みが、親子の関わりや学びにつながる機会となるように設定しております。今後も、保護者の方が理解が深まったり、親子の成功体験につながると実感していただけるように保護者の方からのご意見を伺いながら進めていきたいと思えます。	
15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	18	1	0	0	・何かあるとすぐお知らせが来たり、一生懸命取り組んで頂いております。いつもありがたく思っています。 ・情報の伝達が互いに一方的であり、共通理解ができていないと感じられない。	・日頃のコミュニケーションや相手の立場にたった伝達など、今後も共通理解に向けて努めていきます。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・気配りや配慮にありがたく思っております。 ・相談に対して具体的なアドバイス等は少ない。要望に対しても取り組もうという意志は感じられず、次第に『何かを言ったとしても、何をしてもらえないわけではない』という諦めの境地に至っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの相談について、直ぐに対応策が提案できない場合は、職員間で情報共有しながら解決策を見つけていくようにし、保護者に寄り添った助言や支援が行われるように努めてまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18	0	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもありがたく思います。 ・口頭では『大変ですよ、わかります、』とは言えども、何か困り事に対して取り組みをしてくれる様子はない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の気持ちに添いながら、具体的な提案ができるなど、困りごとを相談していただけるように努めていきます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	19	0	0	0		
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	2	1	0	・すぐ対応して頂いております。 ・個別の相談や申し入れを伝えるも、結局は型にはまったなかから行動することを求められる。	・保護者からの相談の主訴を適切にとらえられるよう、連絡帳や電話等を通じたコミュニケーションを大切に、迅速な対応に努めていきます。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18	0	0	1		
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	19	0	0	0		
	22 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	19	0	0	0		
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	1	0	2	・細かなマニュアルの詳細はわかりませんが、訓練は子どももがんばって参加しているようです。	ドリーム学園安全計画を作成し、年間を通じて点検や訓練、修正などを行っております。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	0	0	1		避難訓練を毎月実施しております。より実際に準じた訓練となるよう検討を続けていきます。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17	1	0	1	・トイレに個室がなく、目隠しのない状態で児童が排泄をしているようにみえる。また、その場を保護者が通過することもあり抵抗を感じる。	・「ドリーム学園安全計画」については年度初めに保護者登園日などでご紹介をさせていただきました。年度毎に見直しを図り、安全に活動できるようにしていきます。トイレを使用中に通路として大人が通ることについては今後配慮してまいります。
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18	0	0	1		安心して通わせることができるよう、怪我等の状況について把握し、説明できるようにしていきます。
27 こどもは安心感をもって通所していますか。	19	0	0	0	・とても楽しく通っております。先生方にも慕ってます。		
28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	19	0	0	0	・とても楽しみにしています。 ・いつも楽しくて、ニコニコしています！		

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
満足度	29 事業所の支援に満足していますか。	18	1	0	0	<p>・就学先の場所について、もう少し具体的な提案とその施設の説明なども園から教えて頂けると大変ありがたいです。</p> <p>・児童の支援については非常に一生懸命してくださっていると感じる。児童の性格をよく把握してくれており、目標にむけての様々な働きかけが成長につながっていると感じる。反面、児童の成長という目的のもとに保護者にかかる負担も大きい。立川市立の保育園ではみな給食が提供されているなか、ドリーム学園の園児は月に4回の給食のみという現状に不満を感じている。特に食に関して多くの経験が必要な児童が多いなか、寧ろ給食を提供する意味は大きいと感じる。給食が食べられない児童がいる、食事形態に配慮が必要、市の財政の問題などの説明を受けるが、給食が提供されない理由とは感じられない。給食の提供を検討したうえで、食べられない場合の個別の対応や食事形態に対応するための方法を議論されているのか？それすら疑問。総じて様々な場面で杓子定規な対応だと感じる事が多く、創意工夫を凝らしているようには感じられない。</p>	<p>・就学先については、適切な情報をお伝えできるように情報収集するとともに、保護者が納得のいく選択ができるよう園でのお子さんの様子をお伝えしたり、ご意向を伺う等していきたいと思えます。</p> <p>・給食に関しては給食の良さとお弁当の良さの両方があると実感していますので、給食提供については今後も検討を続けていきます。</p>

(注釈)

- ※1 「子どもにわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をやるのかがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。
 - ※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。
 - ※3 「児童発達支援計画（個別支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。
 - ※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
 - ※5 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの障害の特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、子どもの行動変容することを目標とします。
- ◆ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。